

道の駅みさき指定管理候補者の選定結果について

道の駅みさき指定管理者審査委員会（以下「審査委員会」という。）における審議を踏まえ、下記のとおり指定管理候補者を選定しました。

記

1. 対象施設等

名 称 道の駅みさき（愛称：夢灯台）
指定予定期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

2. 指定管理候補者

団体名称 株式会社プラス
所在地 和歌山県田辺市宝来町17番12号
代表者 代表取締役 野田 正史

3. 指定管理候補者の募集状況

選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し、岬町ホームページ等に募集要項等を掲載しました。

募集要項等配布期間 令和3年8月2日（月）から8月13日（金）まで
申請受付期間 令和3年9月3日（金）から9月17日（金）まで
申請者数 1社（応募資格・要件は確認済）

4. 審査委員会の審議経過

（1）第1回審査委員会の開催（令和3年7月19日（月））

公募にあたり、募集要項や審査基準等及び指定管理候補者選定の方法やスケジュール等についての審議を行いました。

（2）第2回審査委員会の開催（令和3年10月12日（火））

応募のあった1社のヒアリング審査（プレゼンテーション）を踏まえ、審査基準に基づき採点の上、指定管理候補者を選定しました。

（3）指定管理候補者の選定方法

審査委員会において、岬町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例（平成17年岬町条例第19号）第4条に規定する選定基準及び審査委員会において定めた審査基準に基づき選定することとしました。なお、今回の公募では応募者が一団体であり、募集要項には応募者が一団体であっても審査を行う旨を明記していることから、応募者から提出された申請書類の内容及びヒアリング（プレゼンテーション）での審査を実施し、各委員からの質疑・応答を経て、審査基準に基づき各委員が評価項目ごとに採点し、基準点（200点満点のうち120点）を超える評価点であったことから、当該応募者を指定管理候補者に選定しました。

5. 選定審査の結果

審査項目	審査基準	配点 (1人当たり)	委員5名の 評価合計点	委員5名の 平均点
応募者の基本姿勢	(1)法人等の経営目標等が公共の利益の増進に資するものであるか (2)町の施策全般を理解し協力する姿勢があるか (3)地方自治法等の関係法令を遵守する姿勢があるか (4)施設の設置目的に沿った事業運営を行う提案であるか	30点	126.2点 /150点	25.24点
サービス向上の取組及び利用者等の満足度向上への取組	(1)確保すべきサービス水準を超える提案であるか (2)利用者の満足度を向上するための提案であるか (3)地域の住民との良好な関係構築や協働の推進のための提案があるか	50点	210.4点 /250点	42.08点
施設の効用を發揮する取組	(1)安心安全な施設の維持管理を行う能力等を有しているか (2)利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか (3)利用許可の判断等を公平公正に行う能力等を有しているか (4)安定して確実に日常業務を遂行する能力等を有しているか	40点	177.4点 /200点	35.48点
財務の健全性	(1)貸借対照表及び損益計算書（または収支計算書）は健全か (2)資金保有は健全か (3)収支計画は適切か (4)町への納付金の設定額は適切か	50点	231.2点 /250点	46.24点

従事者への配慮	(1)労働関係法令を遵守しているか (2)指導育成に関する方針・計画を有しているか (3)研修体制は整備されているか (4)地元雇用について優先した提案であるか (5)従事者（第三者委託先の従業員を含む。）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	10 点	47.6 点 /50 点	9.52 点
個人情報保護体制	個人情報保護への体制が整備されているか	10 点	42 点 /50 点	8.4 点
危機管理体制	緊急事態発生時への危機管理体制が整備されているか	10 点	40 点 /50 点	8 点
合 計		200 点	875 点 /1000 点	175 点

※ 委員 5 名の評価合計点は、以下の基準に基づき評価・採点し、全ての審査項目の点数を合算した後、小数点以下を切り上げたもの。

また、委員 5 名の平均点は、委員 5 名の評価合計点を委員数（5 名）で除したもの。

（評価の基準）

評価	評価点
優れている	配点×1.0
やや優れている	配点×0.8
普通	配点×0.6
やや劣っている	配点×0.4
劣っている	配点×0.2

6. 選定理由

提案があった事業計画における、利用者等の満足度向上や地域との協働推進、施設の効用を発揮する取組に加えて財務の健全性や業務従事者への配慮などについて、審査基準に基づき慎重に審議を行った結果、

○株式会社プラスは道の駅みさきの現指定管理者として 5 年目となる管理運営を着実に実施してきており、また産直市場を 28 店舗運営しており類似施設の豊富な運営実績を有することや、職員の接遇・人材育成などについて外部によるカスタマーチェックを導入するなどして利用者等の満足度の向上につながる改善を行った実績などから、次期指定管理期間においても、安定して確実に日常業務を行うことが期待できる。

○株式会社プラスから提出された貸借対照表及び損益計算書をもとに、TKC 経営指標（注

- 1) を用いて収益性、生産性、安全性、成長性などについて比較検討をしたところ、ほぼ全ての項目において指標を上回っており、財務状況は健全で経営状態に問題がないと認められることから、次期指定期間においても安定した施設運営が期待できる。
- 出荷者の販路確保と収入の向上について、道の駅みさきでの販売に加えて、他店舗への移送販売を行い町外にある他店舗でも販売を行うことで、出荷者の収入を向上し、また、出荷者が分かる販売方法を取っていることから、町外において出荷者や出荷品の知名度向上が期待できる。
 - 地元4漁協の協力もあり、道の駅みさきの名物商品となっている鮮魚について、調理サービスの充実や魚の料理教室、海の幸メニューの開発など、海の町でもある岬町の地域の特色を活かした事業提案がなされており、道の駅みさきを通じた岬町の魅力向上が期待できる。
 - 農産物出荷者に対して、種苗メーカーと連携して講習を実施するなど農業者育成に関する取組の実績があり、今後、道の駅みさきの農産物出荷者へ講習会などを行うことで、地元産物の構成比を高めることや地域の農産物出荷者の所得向上について取り組む提案があったことから、地域産業を振興する運営が期待できる。

以上のことなどが評価、採点に反映され、全会一致により「株式会社プラス」を指定管理候補者とすることを決定しました。

【道の駅みさき指定管理者審査委員会委員】

(◎は委員長 ○は委員長職務代理者)

- ◎ 大浦 由美 和歌山大学観光学部教授
- 岸上 光克 和歌山大学食農総合研究教育センター教授
- 和中 信隆 税理士（和中税理士事務所）
- 白井 保二 岬町政策情報顧問
- 川端 修 岬町自治区長連合会会長

(注1) TKC 経営指標：TKC 全国会の会員（税理士・会計士）の関与先企業の経営成績と財政状況を分析したもの。TKC 会員が毎月継続して実施した巡回監査と月次決算により作成した会計帳簿を基礎とし、そこから誘導された決算書（貸借対照表及び損益計算書）を収録した中小企業の経営指標。

TKC 全国会：税理士および公認会計士 約 11400 名で組織する国内最大級の職業会計人集団。